

ウナギ展のこぼれ話 ーマアナゴー

アナゴは、砂場や狭い穴のなかに隠れるため、アナゴ（穴子）といいます。当館で展示しているマアナゴも、水槽のなかの土管にぎゅうぎゅうに詰まった姿を見せてくれます。



△土管に詰まったマアナゴ



△マアナゴ

一般にアナゴというとマアナゴのことを指します。その呼び名は地域によって異なり、三河周辺では「メジロ」、北海道・東北では「ハモ」、頭から尾にかけて白い点が並ぶことから関東では「ハカリメ」と呼ばれています。

マアナゴはウナギによく似た魚です。マアナゴは、上あごが下あごより突き出る特徴からウナギと区別ができます。ウナギと同じように長距離を回遊し、産卵すると考えられていますが、その生態についてはウナギ以上に謎に包まれています。

海浜水族館では現在、夏の特別展「おいしいウナギの話展」でマアナゴを展示しています。この機会にぜひウナギとマアナゴを見比べてみてください。

元気っ子じゅうごう

掲載希望は
広報統計係まで

はるか
春花ちゃん
(1歳3か月)



パパ・ママより

齋藤克尚さん、佳子さん
(平七町)

春花ちゃんの笑顔と笑い声はお父さん、お母さん、お兄ちゃんたちの元気のもとだよ。これからも、元気いっぱい大きくなってね。

ゆずき
柚希ちゃん
(1歳1か月)



パパ・ママより

中尾将親さん、ひとみさん
(千福町)

いつも可愛い笑顔で家族を癒してくれてありがとう。これからも明るく元気にすくすく育ってね！

かなこ えりこ
加奈子ちゃん 絵里子ちゃん
(2歳) (1歳1か月)



パパ・ママより

鳥居孝仁さん、久美子さん
(神田町)

かわいい加奈ちゃんと絵里ちゃん、生まれてきてくれてありがとう！
2人のおかげで毎日が幸せです。大きくなのびのびと育ってね♡